

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 九都県市合同防災訓練基本施策名： 1-1 防災・減災対策の推進担当部課名： 市民生活部市民安全課、消防本部警防課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	1,745	0	0	0	0	1,745
補正後予算額	595	0	0	0	0	595
決算額	346	0	0	0	0	346

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

千葉県との共催により、9月2日に九都県市合同防災訓練を川村学園女子大学のグラウンドなどを会場として実施します。訓練としては、大学のグラウンドでは我孫子市消防本部や各関係機関などが、救出救助実動訓練やライフライン等応急復旧訓練、医療救護訓練などを実施します。そのほか、我孫子市による避難所運営訓練、我孫子市水道局による応急給水訓練、防災関係機関による防災フェスタを実施します。

※九都県市合同防災訓練：地震などによる被害を最小限に食い止めるため、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、横浜市、川崎市、相模原市、千葉市、さいたま市の九都県市が8月30日から9月5日の防災週間に各自治体で防災訓練を実施するもの

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

千葉県との共催により、令和5年9月2日に九都県市合同防災訓練を川村学園女子大学のグラウンドなどを会場として実施しました。訓練としては、大学のグラウンドでは我孫子市消防本部や各関係機関などが、救出救助実動訓練やライフライン等応急復旧訓練、医療救護訓練などを実施しました。そのほか、我孫子市による避難所運営訓練、応急給水訓練、防災関係機関による防災フェスタを実施しました。参加機関約100機関概ね5,000人が参加し、それぞれの訓練の実施により県民・市民の皆様の防災意識の向上と防災関係機関との災害対策の充実強化を図りました。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 金谷排水機場の改修

基本施策名： 1-2 浸水対策の推進

担当部課名： 建設部治水課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	115,500	0	0	92,100	23,331	69
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	46,200	-	-	36,800	9,332	68

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

金谷排水機場は、つくし野川 (流域面積：約635ha) の下流に位置し、築後約30年が経過しています。このため、令和3年6月に策定した長寿命化計画に基づき、機能低下が進行している施設や不良の施設の更新を進めていきます。

令和5年度から令和7年度までの3か年は、令和7年度までの緊急自然災害防止対策事業債を財源とするため、集中的に改修工事を進めていきます。

3か年継続事業の進捗は、令和5年度末で10%、令和6年度末で80%、令和7年度末で完了することを目標としています。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

金谷排水機場更新工事は、令和5年7月に入札を行い、令和5年8月10日に仮契約しました。令和5年第3回定例会において可決され、令和5年9月22日に本契約しました。3か年の継続事業ですが、現場で工事を行える期間が非出水期に限られていることから、機器等の製作に遅れが生じないように受注者と協議しました。令和5年度の一部を繰越しましたが、事業が遅滞なく完了できるよう工程管理していきます。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 布佐排水区の整備

基本施策名： 1-2 浸水対策の推進

担当部課名： 建設部治水課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	716,421	246,191	0	441,200	0	29,030
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	219,031	86,693	-	126,447	-	5,891

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

布佐地区の浸水被害を軽減するために、平成26年度に完成した布佐ポンプ場までの幹線整備を引き続き進めていきます。

繰越した令和3年度からの2か年継続事業である布佐排水区(4工区)雨水幹線整備工事は、令和5年5月末の完了を目指します。また、当該工事完了後に引き続き、令和4年度からの2か年継続事業である布佐排水区(5工区)雨水管整備工事を行い、令和6年2月末の完了を目指します。

なお、これら2つの工事完了後に引き続き布佐排水区(6工区)雨水幹線整備工事が行えるよう発注準備をしていきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

繰越した令和3年度からの2か年継続事業である布佐排水区(4工区)雨水幹線整備工事は、令和5年5月31日に完了しました。また、令和4年度からの2か年継続事業である布佐排水区(5工区)雨水管整備工事は、支障となる埋設物の調査と撤去に伴う住民との協議に時間を要したため、一部を繰越しました。

なお、布佐排水区(6工区)雨水幹線整備工事は、令和5年12月に契約し、令和7年2月の完了を目指して準備工事を進めています。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 若松第1～第5排水区の整備

基本施策名： 1-2 浸水対策の推進

担当部課名： 建設部治水課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	217,189	46,740	0	146,400	0	24,049
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	162,936	46,402	-	110,046	-	6,488

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

若松地区の浸水被害を軽減するために、平成27年度から行ってきた雨水管整備を引き続き進めていきます。

繰越した若松第4排水区4工区が最終工区となり、令和5年6月末の完了を目指します。なお、本体工事に付帯する工事並びに家屋事後調査及び補償業務を含め、令和6年3月末の完了を目指します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

繰越した若松第4排水区4工区は、令和5年9月末に完了しました。なお、本体工事に付帯する工事や舗装本復旧工事も年度内に完了しました。

家屋事後調査及び補償業務の一部について、令和6年度に繰越しました。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：柴崎排水区の整備（柴崎幹線整備事業）

基本施策名：1-2 浸水対策の推進

担当部課名：建設部治水課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	86,764	11,750	0	51,400	0	23,614
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	19,133	-	-	2,929	-	16,204

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

柴崎地区の浸水被害を軽減するために、令和元年度に完成した後田樋管までの幹線整備を引き続き進めていきます。

令和5年度から工事を予定していた柴崎幹線（3工区）整備工事は、令和5年度に修正設計を行い、工事手法及び事業費を見直し、必要な用地の確保などを行います。

JR横断部管路施設実施設計は、令和4年度に策定した柴崎雨水幹線JR横断部管路施設基本設計に基づき、JR東日本と協議を重ね、令和6年3月末の完了を目指します。

3. 進行状況の報告

報告基準日：令和6年4月1日

柴崎幹線（3工区）整備工事は、必要な用地の確保に向けた協議を行いながら、3月に完了しました。用地の取得に関する業務は、令和6年度に繰越しました。

JR横断部管路施設実施設計は、JRとの協議を実施しましたが、当初の口径での施工が困難なことにより、縮径でのシミュレーションによる精査を行うこととし、引き続きJRと協議が必要となることから、令和6年度に繰越しました。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： (仮称) 湖北消防署整備

基本施策名： 1-4 消防力の強化

担当部課名： 消防本部総務課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	52,968	0	0	34,000	8,100	10,868
補正後予算額	42,648	0	0	39,600	2,200	10,848
決算額	42,648	0	0	29,600	2,200	10,848

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

中里地区に消防庁舎及び総合訓練施設等を整備する消防施設等整備事業は、令和8年度の開署を目指し、事業を進めています。

令和5年度は、令和3年度及び4年度に引き続き、設計業務を行います。また、事業の実施に伴う電柱の移設や建設予定地を適正に管理するための草刈りを適宜実施するとともに、赤道廃止後に道路課から所管換えを行うため、登記を実施します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

令和5年度における設計業務やその他の実施事項については、概ね予定のとおり進行し、完了することができました。

令和5年12月28日公告の入札が不調となったことから、当初予定の令和6年7月の着工からは遅延する見込みとなっています。

今後は、補正予算の議決をいただき、4月中旬頃までには再度の入札公告を実施し、9月頃には着工を迎えられるよう事業を進めていきます。